

ああ担いで往かん

●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝 文責 大森 朗輝

前期期末考査せまる

試験を実施するしないに関わらず、進路実現を控えた3年生にとっては重要な仮評定が決まるタイミングとなります。日々の授業への取り組みはもちろん作品や課題等の提出など大切です。試験のある科目に関してはしっかりと試験勉強をして臨むことは言うまでもありません。

1・2年生にとっても、中間考査と比べて多くの科目で考査が実施されますので、計画的な勉強が必要です。学習の仕方や時間の使い方など自分に合った学習方法を身につけることも大切ですが、試験前にどれだけ机に向かうことができたか(量)にチャレンジしましょう。

新一年生を迎えるにあたって

令和4年度入学生への教育課程表

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学I	体育	保健	芸術I(※)	英語コミュニケーションI	ビジネス基礎	簿記	情報処理	マーケティング	LHR																			

※(音楽I・美術I・書道I)

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
2年	論理国語	公共	数学A	生物基礎	体育	保健	家庭基礎	英語コミュニケーションII	外国語選択(※1)	ビジネス・コミュニケーション	観光ビジネス	ソフトウェア活用	ビジネス法規	財務会計I	LHR																	

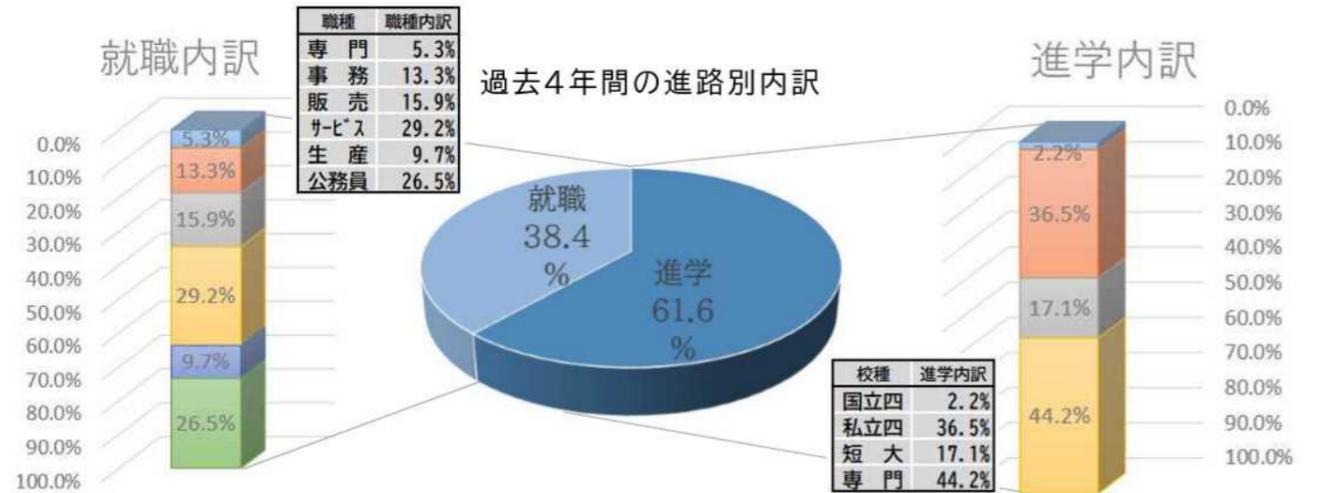
※1(実用英語・基礎ハングル・基礎中国語)

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
3年	論理国語	文章表現	歴史総合	政治・経済	体育	科学と人間生活	英語コミュニケーションII	外国語・芸術選択(※2)	数学研究A	グローバル経済	課題研究	ビジネス・コミュニケーション	ネットワーク活用	原価計算	プログラミング	LHR																

※2(ビジネス英語・応用ハングル・応用中国語・音楽表現・美術表現・書道表現)

上記は令和4年度入学生、つまり来年の1年生のカリキュラムです。在校生の皆さんもよくご覧ください。自分たちのカリキュラムとどのあたりが違っているでしょうか。国際流通科の特色は残しつつ新しい名称の科目などがあることに気が付きましたか?(是非、比べてみてください)学校も社会(世の中)も年々変化していきます。皆さんもその変化に対応していきましょう。

令和4年度入学生向けの資料より



過去4年間の進路内訳を示していますが、本年度の3年生の進路結果を反映させると割合が大きく変化しそうです。まもなく民間就職の試験が開始されます。筆記試験や適性の試験などありますが、採否を決めるポイントとして「面接試験」があります。民間就職試験を受験する3年生は夏休みを返上し、面接練習に励んでいます。『志望理由は…』『自己PRをしてください』『最近気になるニュースは…』本番を意識した練習を行っています。全ては、自分自身の体験や考えに基づいて答えることとなりますので、充実した3年間を過ごすことと、それを自分の言葉で表現できる力が必要になります。1・2年生も今のうちから「進路」を意識した学校生活を過ごしましょう。

ハスカップスムージー

Nanairo × 千歳高校国際流通科 1組5班

夏にピッタリ! 程よい酸味でスッキリ!

8月7日~ 数量限定 60個販売 400円 ※なくなり次第終了

千歳産のハスカップをふんだんに使用したスムージーです。さわやかな味わいを堪能できます!

Nanairo 北海道千歳市勇舞1丁目6-19 TEL 0123-23-1978 営業時間10時~19時(月・木曜日定休)

夏休み期間中に販売済
Nanairo様

令和三年度 課題研究 「コラボ商品開発」 第一弾・第二弾

「千歳市 松浦島園さんのじゃがいもとフロッコリをたっぷり使用!」

~千歳高校 課題研究 コラボ商品~

じゃがッコリ~サンド ¥600(税込)

10/16、17の2日間 1日50個限定

namakemono cafe 販売しております!

北海道千歳市栄町3丁目4-2 TEL 0123-31-3309 【営業時間】10時~18時 【定休日】月曜日・火曜日

10/16・17販売決定
namakemono cafe様

本年度課題研究も、各グループ夏季休業を返上して、調査研究を行いました。大学等の外部へ出向いた調査や、商品開発に向けた試作品作成など、様々な活動を校舎内外で活動を行いました。コロナ禍で活動が制限される中でしたが、商品開発を目指すグループのうち、上記の2つのグループにおいて商品化に成功し、実際の販売に至っております。その他のグループも調査研究の成果を何らかの形にしようと奮闘中です。今月末を目処に中間発表を実施します。